

運轉免許證返納適齡期

赤谷慶子

後期高齢者になりもてゆけば運轉免許證更新手筈煩雜になりたり。地方においては車なければ不便極まりなく、ゆゆしき思ひする高齢者多しと聞く。首都圏には公共交通網充實しをり、車無くとも不便は感ぜられずといはれき。さは然りながらコロナ禍出来せしよりタクシーの臺數激減せり。雨降雨降れば車捕まふるは至難の業になりき。携帯電話驅使しネット豫約試みるも捕まらず。運轉手によれば午前中は捕まりがたしとの由。さすれば尚更おのれの車は便利になる。

旅を楽しむ愛好家およびゴルフ親しむ人、愛車無くばそは叶わず。なかなか悩ましき事なり。後期高齢者になると仲間内にては齡幾よはひいく齡幾何ばく何となれば運轉免許證返納すべしや侃々諤々の議論となる。おほかた八十臺前半といふが大多數なり。車の買ひ替へも免許證返納より逆算し、いつ頃にすべしやといふ話も持ち上がる。これまで愛車をもてる友どもは二度目の車檢の際に買ひ替ふといふが通例なり。しからば我愛車は今年より來年にかけての間となる。環境問題を考ふれば電氣自動車にせむとも思へど、充電器を探す行動、特に地方旅行の場合難儀となる。充電器ありとも、充電時間長きに亘れば、なかなか耐へがたしと知人の申すあり。加之しかのみならず加之ほか、探し当てたらむにも、餘人の使用してあらば、その終はるを待つ外ほか外はなし。ガソリン給油の如く手易きにはあらずとの由。長年ディーゼル車を用るたれば、なほ同じ車種を選ぶが無難ならむといふ結論に至る。異なる車種を選ぶは避けたし。安全性はもとより進化したれど、いかなる有様に、安全装置作動などに關して覺ゆる要のある計器あまたあるは最近の車なり。今の愛車も混雜せる道を走りて、人を感知すと制動かかる。おのれのかけたらぬに作動すれば、始めはギョツとせり。また所狭き道に車幅ギリギリになりし時、加へて駐車場内の障碍物や他の車に接近し過ぐると車ビービーと音を立つ。これもならふまで車体のい

づこが「危ふき」信號なるかを把握するにほどかかりき。先週今の愛車の新しきデザイン
發表となり新車種を試乗したれど、思ひし通り運轉席前の計器は進化し、けしきも様異な
りたれば、これまた慣るるに時を要すべし。

(令和六年三月二十八日受附)